

全校生徒の大声援!



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

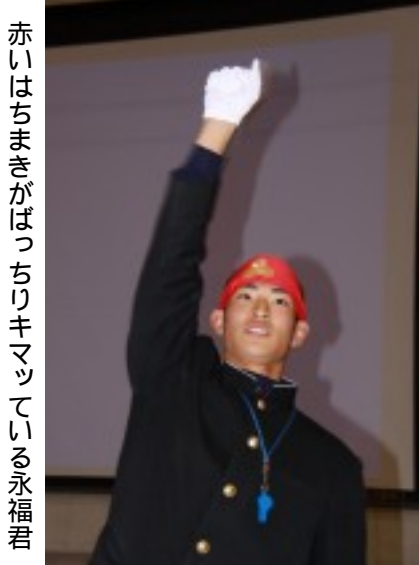
新聞部

彦根市金亀町4番7号

第1回の応援練習が先生方のお話の後、応援団長の永福剛史君(28)の指示のもと、本格的に始まった。応援の練習は試合前日の24日にも行われる。

先生方のお話の後、体育館で試合当日に応援バスの中で流される応援に関するビデオが放映された。このビデオは山本陽司先生や早川悦弘先生が中心になって製作されたもので、選手の紹介や応援の仕方、選手の紹介や応援の仕方の解説がされている。ビデオ

の上映が終わると永福君が結団式で若野哲夫校長先生から託されたちまきをしめて登場し、生徒たちに応援の説明をして、実際にブラスバンド部の演奏に合わせて実演をした。一通りの説明が終わると、式の冒頭に配られた応援の手拍子のリズムが書かれた紙を見ながら全校生徒で応援の練習が行われた。生徒たちは最初



赤いはちまきがばっちりキマッている永福君

の冒頭に配られた応援の手拍子のリズムが書かれた紙を見ながら全校生徒で応援の練習が行われた。生徒たちは最初



ちは慣れない様子だったが、前で大きな声で応援する応援団の勢いに後押しされて、練習の終盤には全校生徒の大声援が体育館に響き渡っていた。また手拍子もしだいに大きく



体育館に大声援が響き渡る

なり、全校が一丸となって応援して行こうという姿勢がうかがえた。練習後、野球部員と監督の今井義尚先生が生徒たちの前に整列し、今井先生から「この学校に来てから甲子園のグラウンドに皆と立てて本当によろしい」というお話が、主将の新谷直弘君(26)から「初めて応援を聞いたのですが、本当に感動しました。本番である応援が聞けたなら本当に心強いです。ありがとうございます。チア部、ブラスバンド部、そして全校生徒の皆さん。本番もよろしく願います」と挨拶をした。

試合前日の24日には終了式終了後に2回目の応援練習が行われる予定である。



チアリーディングにも熱が入る